

広報 KASHIBA

かしば

8

2017.8.21
No.602



まだまだ現役

今月の表紙



写真は障子の張り替えを行うシルバー人材センターの会員のかたです。会員の皆さんは、仲良く楽しく仕事をされています。今の特集では、年齢を重ねてもいきいきと働く皆さん取材しました。



ひとの動き

—7月末日現在—

人口 79,018人 (前月比-30人)
男 37,831人 (前月比-6人)
女 41,187人 (前月比-24人)
世帯数 30,627世帯 (前月比-13世帯)



香芝検定

certificate examination for KASHIBA

香芝市シルバー人材センターの事務所は、下田西2丁目にあります。その建物は移転した公共施設を利用しています。

その公共施設とは、次のうちどれでしょうか。

- ① 保健センター
- ② 中央公民館
- ③ 老人福祉センター
- ④ 青少年センター

(答えは11ページにあります)

CONTENTS

もくじ



もくじ 2

特集 3

まだまだ現役

ひと ◇ まち ◇ かしば 7

- 香芝検定表彰式
- 市民の歴史講座
- 社会を明るくする運動
- ボランティアフェスティバル
- 7月は差別をなくす強調月間
- 水泳教室

住まう香芝 vol.45 8

ご存知ですか？市民図書館のこどもの本コーナー

イキイキ！香芝っ子 10

学ぼう！くらしの中の税 租税教室

市民ペンリレー／パパッと簡単クッキング 11

市ホームページでも広報かしばをご覧ください。

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp>

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。

詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎ 76 - 7179

次回発行は、お知らせ版9月5日(火) 広報かしば9月21日(木)



特集 まだまだ現役

◆問合先 香芝市シルバー人材センター ☎79-6601

「子どもたちがとてもかわいいです」と笑顔で話すのは、五位堂幼稚園で勤務員として働く山田ヨシミさん。花の世話から給食の準備まで何でもこなします。香芝市シルバー人材センターから派遣されて、週2日程度就業されています。

シルバー人材センターとは

シルバー人材センターは「自主・自立・共働・共助」を基本理念に仕事に就くことで、生きがいと健康づくりを進め、活力ある地域社会づくりに貢献することを目的としています。

地域に密着した仕事を行うため、市町村単位で設置されており、香芝市シルバー人材センターは平成12年に設立されました。7月末日現在、415名の会員登録があり、市内各地で活躍されています。

仕事は生きがい

香芝市シルバー人材センターは、都道府県知事から指定された利益を追求しない公益社団法人で、行政が運営するのではなく、市内の高齢者の皆さんがお互いに助け合って自主的に運営しています。

センターは家庭や企業などから臨時的・短期的な仕事の依頼を受け、高齢者の皆さんに働く機会を提供し、生きがいの充実や健康の増進を図っています。会員は60歳以上の高齢者で上限はなく、85歳のかたもいます。(7月末

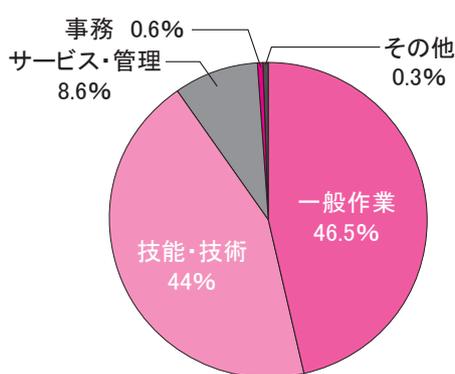
日現在)

利用者(事業主)は必要ときに必要な人員を必要とされる期間だけ利用することができ、特に人材の確保が難しい早朝、夕方、土・日・祝日や短時間などの仕事に人員を派遣することができます。

地域社会にシルバーパワーを

香芝市シルバー人材センターでは、多くの仕事を請け負っています。平成28年度は、2,994件の仕事を請け負いました。

これまでの経験や知識などを生かした活躍の場はどんどん広がっています。



平成28年度香芝市シルバー人材センター受託仕事別割合

あなたにとって、定年は何歳ですか？

香芝市シルバー人材センターでは第2の人生を応援しています。



左から丸田さん、西森さん



自分のできる仕事

丸田弘美さんは、ずっと主婦として家庭を支えてこられました。

仕事を始めたきっかけについて丸田さんは「今まで働いたことはなかったんです。以前、親の介護が必要になり、介護ヘルパーの資格を取りました。せっかくなので取ったんだから仕事してみたらと友だちに勧められ、仕事を始めてみようかなと思ったんです」と話されます。

「とはいうものの、介護の仕事には体面など不安があったので、簡単なお仕事がいいと思っていました」とシルバー人材センターに登録を決めました。7年前に一度退会されましたが、約1年半前、また仕事がしたいと再登録され、活躍されています。

細やかな気配りを忘れない

丸田さんは週1回、1時間、西森さんのお宅へ訪問し、掃除などを行っています。また、その他にも3件の仕事を受けて持っています。それぞれの家庭によって仕事内容は変わりますが、利用者とは相談しながら柔軟に対応し、仕事をされています。

仕事をする姿は真剣そのもの。限られた時間の中で仕事を終えなければならぬため、作業する手を休めません。丸田さんは、1時間以内という時間の制約があっても細やかな気配りは忘れていないそうです。「できる限りのこ

とはしたいと思って」と、掃除機をかけた後、ワイパーで再度拭き取りをされるなど、主婦としての経験を生かして仕事に打ち込んでおられます。

喜びの声を直接聞ける

利用者と距離が近く、直接触れ合うことができるのもこの仕事の魅力。

利用者の西森さんは「この間もシルバー人材センターのかたに来ていただいて、網戸の張り替えも行っていただきました。私の家には犬や猫がいるので、外に出やすいよう、網戸に小さな穴も開けてもらいました。本当に助かっています」と笑顔で話します。

やりがい

「皆さん、すごく喜んでくださるのがうれしいです」とやりがいについて話されます。「お邪魔しているお宅は大先輩が多いので、お話を聞かせていただく勉強になります。西森さんのお宅には、かわいい犬や猫がいるので、その子たちに会うのも楽しみなんです」と笑顔で話してくださいました。





左から稲山さん、田畑さん、角谷さん



仕事ができる、皆に会える

外に出て働くという選択

「家でじっとしているよりは、外に出て働いていた方がいい」。そう話すのは、稲山正治さん、田畑史朗さん、角谷学さん。シルバー人材センターから依頼され、個人宅の庭の手入れをされています。

稲山さん、田畑さん、角谷さんはそれぞれ鋳物工場や建築現場などで長年働かれていた経験をお持ちです。シルバー人材センターでは会員が希望する職種を伝えておくことができ、希望に合わせて仕事を紹介しています。皆さんは現場仕事がいいと、外でできる仕事を希望されました。田畑さんは仕事をするということについて「仕事はやりがいがありますし、楽しいです」と話されています。「もう16年、シルバーで働いています。昔、草刈りの仕事をもらうために1軒1軒、回ったこともあるんですよ」と稲山さんは仕事の苦労を話されます。

草刈りは機械を使用するなど危険を伴う業務。こうした危険を伴う業務については講習会を行ったり、複数名で作業するように人員を配置するなど、



安全に仕事ができるようにシルバー人材センターもサポートしています。

健康に気をつける

炎天下の中、仕事に精を出す皆さん。外での仕事に慣れておられますが、体調を見ながら作業することが大切です。作業にあたり、気をつけていることを聞くと、「健康が一番。この季節は熱中症にも気をつけています」と凍らせたお茶をおいしそうに飲まれます。「特に運動をしなくても、仕事していたらいい運動になるんですよ」と充実した表情を見せてくださいました。

仕事の楽しみ

シルバーの仕事で出会ったかたと一緒にご飯を食べに出かけたり、旅行に行ったりするなど、新たな交流の場にもなっています。

稲山さん、田畑さん、角谷さんも「皆に会って話をするのが楽しいんです」と笑顔で話してくださいました。「私たちはもう80歳近くなります。ぜひ若い人にも登録してほしい」とメッセージをいただきました。



頼めるお仕事

香芝市シルバー人材センターでは、請負・委任契約や派遣契約のほか、企業と直接雇用となる有料職業紹介事業も行っています。頼める仕事は多岐に渡ります。(下表参照) また、これら以外でも、利用者の要望に合わせて仕事を頼むことができます。

シルバー人材センターは「人財」の宝庫。高齢者の豊かな経験と能力を生かせる仕事があれば、ぜひ問い合わせください。

◆仕事を依頼するには

まずは電話ください。香芝市シルバー人材センターで高齢者が安全に仕事が行えるかなど、内容を精査した後、依頼を引き受けるか回答します。



内職の様子



網戸の張り替え作業の様子

仕事	内容
事務	・一般事務 ・毛筆筆耕 ・宛名書き ・調査事務 など
技能	・ふすまや障子の張り替え ・大工、ペンキ塗り ・植木の手入れ など
一般作業	・庭などの清掃や除草、ビル清掃 ・商品整理、袋詰め、チラシ配布 ・買い物かご、カートの整理 など
サービス	・部屋、トイレ、浴室などの掃除 ・話し相手 など

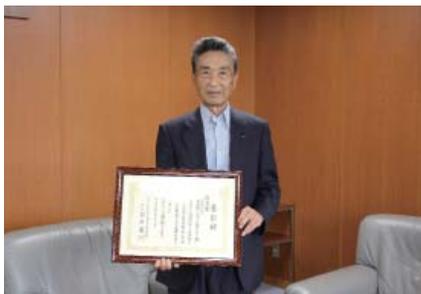
香芝市シルバー人材センターで扱う主な業務

PICK UP

平成29年度 安全就業優良 シルバー人材センター受賞!

香芝市シルバー人材センターでは、徹底した安全管理を行っています。

6月22日(木)、全国1,323団体のうち、平成29年度安全就業優良シルバー人材センターとして、優良賞を受賞しました。これは、3年間に死亡事故などの重篤事故がないことや、安全就業への取り組みなどが評価されたものです。



受賞を喜ぶ杵村理事長

一緒に働きませんか

香芝市シルバー人材センターと一緒に働いてくださる高齢者のかたの入会もお待ちしています! 詳しくは問い合わせください。

▼会員になるには

- ・対象 市内在住の60歳以上のかた
- ・で、心身ともに健康で働く意欲のあるかた

*年齢に上限はありません。

- ・会費 年額2,000円
- ・入会方法 まずは電話ください。
- ・毎月第2・4火曜日に入会説明会を行います。(当日が休日の場合は翌日)

▼主な仕事内容

ペンキ塗り・大工・手内職・草引き・草刈り・植木の手入れ・消毒・ふすま・障子の張り替え・毛筆で封書の宛名書き など



各種問い合わせは、香芝市シルバー人材センターまで 下田西2-1-22 ☎79-6601

香芝検定表彰式

6月23日(金) 市役所

3月11日に実施された香芝検定の成績が発表され、上位入賞者への表彰式が市役所で行われました。

香芝検定は市制20周年を記念して始まり、今年で5回目。歴史はもちろん、変わってきた香芝、変わっていく香芝をどれだけ知っているか。そんな「香芝通」を認定する公式検定として毎年開催されています。

今回1位で市長賞を受賞された宮崎俊之さんは「まさか1位になるとは夢にも思わなかった」とよろこびを話されました。



市民の歴史講座

6月29日(木) ふたかみ文化センター

この講座は全10回行われ、地域に密着し、ふるさと香芝の歴史を二上山博物館の学芸員が講師となってじっくり学んでいくものです。

今年度は、歴史の舞台となった現地での学習会も実施する予定で、郷土の文化や歴史に興味を持った多くのかたが集まりました。

第1回目は「香芝の歴史を愉しむ視点」をテーマに、二上山に関する地理や歴史について文献史料などを用いて解説しました。参加者は、真剣な面持ちで耳を傾けていました。



社会を明るくする運動

7月7日(金) ふたかみ文化センター

7月は、「社会を明るくする運動」の強調月間です。この運動は、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

7日(金)に行われた、社会を明るくする運動香芝市集会では、運動への理解と協力を求める安倍内閣総理大臣からのメッセージの伝達式のほか、香芝高校書道部の生徒たちによる書道のパフォーマンスや、記念行事として小中学生による作文の発表が行われました。



香芝高校書道部によるパフォーマンスの様子

ボランティアフェスティバル

7月17日(月・祝) 総合福祉センター

「住民みんながボランティア」を合言葉に、市内で活動する70のボランティア団体や関心のある多くの市民が集まり、交流の輪を広げました。今年は開始から10周年に当たり、これまでの歩みをたどる写真展示もありました。

つながり、演芸、手作り、健康、子ども、障がい者の各ふれあい広場、模擬店ではおおぜいの参加者が互いに交流を深め、さまざまな催しが行われました。また、アピールタイムでは日ごろの活動の様子をパネルの前で発表していました。



7月は差別をなくす強調月間

7月22日(土) ふたかみ文化センター

お互いに気づき、認め合うことが人権を守ることに繋がります。

人権を考える香芝市集会では、看護師として働きながら、北京・ロンドンで行われたパラリンピックで競泳日本代表として出場された伊藤真波氏を講師に迎え、「あきらめない心」をテーマに、右腕を失うも、あきらめずに前に進み続けた経験や周りに支えられながら奮闘する子育てなどについて講演がありました。最後に講師により義手を使用してのバイオリン演奏が行われると、会場から盛大な拍手が送られました。



水泳教室

7月25日(火)～ 総合プール

総合プールで行われる水泳教室では、水泳の苦手な幼児・小学生を対象に伏し浮きやクロールの練習などをします。

幼児を対象にした教室では、顔に水をつけることが怖いと感じる子どももいます。教室では、まずは水深の浅いプールで顔をつけてみるなど、水に慣れるところから始めます。この日は深いプールにも挑戦しました。

始めのうちは緊張していた子どもたちも最後には笑顔を浮かべ、プールを楽しんでいました。



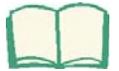
ご存知ですか？市民図書館の

こどもの本
コーナー



◆問合先 市民図書館 ☎77-1600

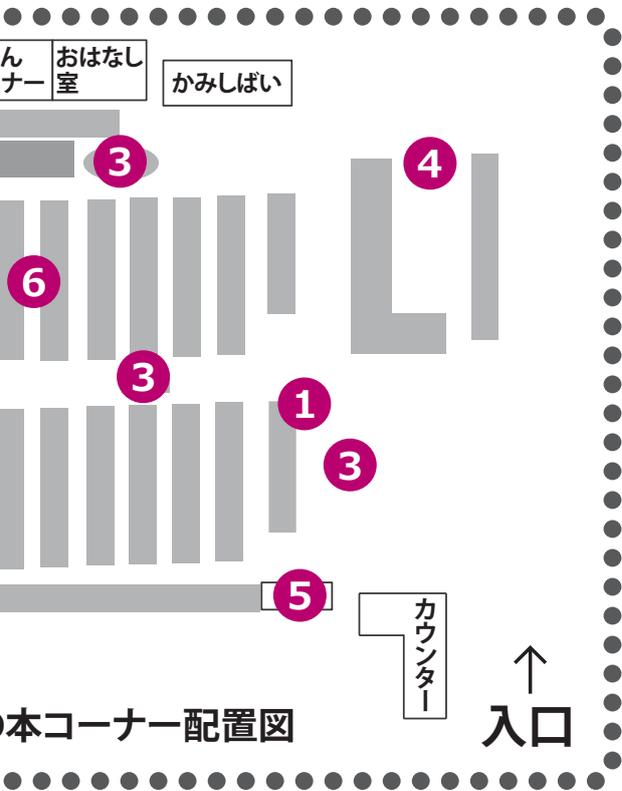
知ろう！本の楽しさ！の巻



子どもたちに本の楽しさを！

たくさんのお本と出会える場所、図書館。その奥に背の低い棚が並ぶ「こどもの本コーナー」があることをご存知ですか？今回は、たくさんのお子どもたちに本の楽しさを知ってもらえる「こどもの本コーナー」を詳しく紹介します。

「子どもにも本を読んでほしいけど、どんな本を選べばいいかわからない」「この年齢の子が読むのにふさわしい本はどんな本？」というような悩みを解決してくれるコーナーが市民図書館にあります。



こどもの本コーナー配置図

1 本の森コーナー

「新しい本に挑戦したい」「どんな本を読もうか迷っている」という場合には、こちらを参考にしてみてください。司書が小学校の学年ごとに選んだおすすめの本を集めています。

また、小学生未満のお子ども向けおすすめ本リスト「えほんの森」もあります。



3 展示コーナー

季節に合わせた絵本をまとめて展示するほか、時期によって特集を組み、皆さんに本を紹介する展示コーナーを設けています。現在は夏休み期間中のため、自由研究の本、読書感想文コンクール課題図書の本などの展示を行っています。(約2、3か月間隔で変更)



2 赤ちゃん絵本コーナー

多くの子どもたちに楽しんでもらえるように、赤ちゃんから楽しめる本を集めた「赤ちゃん絵本コーナー」があります。子どもの手でも持ちやすく、めくりやすいボードブックや小さいサイズの本などもあります。





もっと身近に本と
触れ合おう！
ぜひ参加してね☆



えほんたいむ



子どもと一緒に絵本を楽しみませんか？

- ・よちよちたいむ（0、1歳児対象）
毎月第3金曜日
- ・とことこたいむ（2、3歳児対象）
毎月第1土曜日



おはなし会



季節に合わせたお話や絵本など、楽しい
時間を過ごしませんか？
毎月第2・第4土曜日



開催日時など、詳しくは市民図書館
ホームページ([https://www.lib100.nexs-
service.jp/kashiba-city/](https://www.lib100.nexs-service.jp/kashiba-city/))でご確認ください。



「としよかん 本のまつり」

ちょっと涼しくなってきたら、「読書の秋」。
10月27日(金)～11月9日(木)は読書週間です。
図書館でも読書週間には、さまざまな講座や
スタンプラリーなどの催しを予定しています。



4 ヤングコーナー



子どもでも大人でもない、そんな年代を扱った本棚が図書館にあるのをご存知ですか？

ヤングコーナーには、主に10代向けの本や漫画を置いています。中でも、将来の仕事について考え始める皆さんへ、「働くってどんなこと？」「この仕事はどんなことをするの？」と職業研究ができるような本を集めています。



5 新しく入った図書コーナー

新しく図書館に入った本は、まず3か月ほどこの棚に並びます。どんな本かな？と気になったときには、コーナー上の掲示スペースに注目。内容紹介の書かれた「本の帯」を掲示していますので、本を選ぶ参考にしてみてください。およそ1か月に1度、掲示する内容を替えています。



6 やさしいよみものコーナー

子ども向けの本の中でも、特に読み物は、小学校低学年の子どもでも読みやすい本を他の読み物と分けて、並べています。絵本をたくさん読んできたけれども、小さくて少しページ数と文字の多い「本」に慣れたいなと考えるのであれば、最適です。「自分で読書」の最初の1歩として、やさしいよみものコーナーにある本を手にとってみてください。



えほん
コー

2

こどもの

イキイキ！香芝っ子



香芝
中学校

学ぼう！くらしの中の税

租税教室

VOICE

初め、税に対して良いイメージはなかったんですが、税金を納めることで、自分たちが安心して暮らしていることを学びました。

今回の話やグループワークを通して普段では学ぶことができない税金の使われ方を学ぶことができて本当によかったです。

生徒会長
田中 蒼人 さん



私は、税について悪いイメージがありました。その理由は、払っているだけで何に使われているのか分かなかったからです。

今回話を聞いてみて、自分たちの生活に必要ないろいろなところで税金が使われていることを学ぶことができました。



副生徒会長
廣田 愛 さん

7月11日（火）、香芝中学校で税の意義や役割などをテーマに「租税教室」が行われ、税理士の岸本紀子先生が、3年生を対象に税の大切さを話されました。

まず始めに、税金に対する印象を生徒たちに質問する岸本先生。すると生徒の大半は、「何に使われているか分からない」「難しそう」など、あまり良くない印象を持っていました。そこで岸本先生は、自分たちの身近で税金で賄われているものを具体例を挙げて説明されます。上下水道や道路の整備など、自分の生活の中で必要不可欠なものに税金が使われていることを知り、生徒たちも興味津々。もし自分たちが通う中学校の授業料を、支払うならば年間約100万円も必要という事実を生徒たちはとても驚いていました。

また、「税金を公平に分担する」をテーマに各クラスの代表生徒たちによるグループワークも行われました。収入がそれぞれ違う場合、どのようにすれば税金を公平に納めることができるかについて、みんな頭を悩ませていました。代表生徒だけでなく3年生全体と一緒に考え、税についての理解を深めました。

講師の岸本先生は「今回の租税教室で、皆さんの税に対するイメージが少しでも良くなればうれしいです。税金は自分たちが豊かな生活を送るための費用をみんなが負担する会費のようなもの。これからの日本を支えていく皆さんに、正しく納税する意識を持ってもらいたいです」と納税の大切さを話されました。



感謝の心がツキを呼び込む

米永 繁夫さん

水野スミ子さん、ご指名ありがとうございます。

阪神大震災の年に定年退職して、早や22年。「朗読ボランティア青い鳥」や地区のシニアクラブ（老人会）のお世話、仕事もまだ少し続けていて、それらを通じた社会と関わりの中で、居心地の良い居場所をいただいています。

先日、シニアクラブの月例会で、福祉健康部長の森村さんのお話をいただきました。「元氣な幸齢者になろう〜住み慣れたまちでいつまでも健康に」の中で、「幸齢者」になるために行政・地域団体・住民の協力の中で、高齢者自身の生き方も大事であることなどの指摘がありました。健康で居場所をいただいていることに感謝し、そのときが来るまでできるだけ現状を維持したいと願っています。

「感謝の心がツキを呼び込む、『ありがとう』を1日20回以上言いましょー！」を目標にしていますが、20回にはまだまだはるかに届かない現状です。



前列中央が米永さん

次回は中山さんにリレーします。

香芝検定のこたえ ②

香芝市シルバー人材センターは、平成12年の設立時にはJR香芝駅北西にあった旧老人福祉センターの建物に事務所がありました。平成17年7月に旧香芝町中央公民館に移転し、現在に至っています。

隣接の旧保健センターには、平成25年4月、青少年センターが移転しました。

パパッと簡単クッキング!

はしが止まらない一品です☆

No.29



冷やしなすのごまソース

(1人分149kcal)

【材料(2人分)】

- なす・・・2本
- みょうが・・・1個
- (A) 練りごま(白)・・・大さじ1
- さとう・・・大さじ1
- しょうゆ・・・大さじ1
- 酒・・・大さじ1/2
- 酢・・・大さじ1/2
- すりごま(白)・・・大さじ2

【作り方】

- ①なすはヘタを除いて縦半分に切り、3分ほど水にさらして水気を切る。ペーパータオル(電子レンジ可)を敷いた耐熱皿に並べて、ラップをかけて、電子レンジ(600w)で4～5分加熱。そのまま少し蒸らして長さを半分になり、さらに縦1cm幅に切る。ペーパータオルに包んで水気を軽く絞り、冷蔵庫で冷やす。
- ②みょうがは小口切りにする。
- ③(A)を混ぜ合わせてごまソースを作る。
- ④器になすを盛り、ごまソースをかけ、みょうがをのせる。

*レシピ協力：食のサポーターかしば

☆編集後記☆

体力が衰えてきたことや忙しいことなどを理由に、何かに挑戦することを控えていました。

香芝市シルバー人材センターで働く皆さんは、今までの経験を生かし、さまざまなことに挑戦されています。その姿を拝見し、年齢を重ねるといことは、何かをあきらめるといことではないと気づかされました。大先輩方の背中を見て、これからも挑戦を続けたいと思います。

(雅)

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。皆さまのご提供をお待ちしています。
詳しくは、市役所秘書広報課まで問い合わせください。

☎76-2001 (内線304)

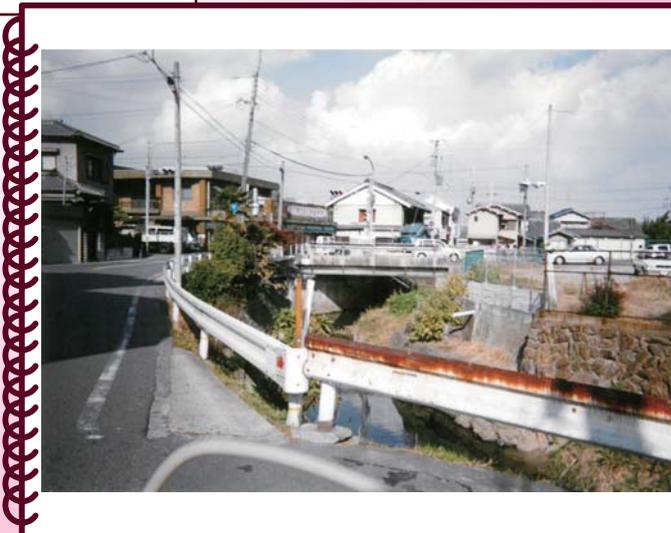


現在の様子

下田東2丁目より
栄橋交差点を望む

平成14年
(2002年)

畑山さん(下田西)提供写真



いにしえ
古のかしばへタイムスリップ
今昔アルバム

広告

広告

広告

広告

* 広告及び広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。また広告主である事業者及びその内容について市が推奨等をするものではありません。
* 広告掲載の申込みや問い合わせは、(株)奈良新聞企画(☎0742-34-6066)へ

この用紙は再生紙を使用しています。
環境保全への取り組みを奨励し、環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています。

